令和8年度　　芸術(書道)　科

教科名等

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
書道Ⅰ	1	A　B　C　D　E　F	2	必履修	78　時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	書道Ⅰ　東京書籍
使用教材等	なし

科目(　書道　)の目標

学習目標	【知識及び技能】 ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	A 単元名　書写から書道へ 【知】 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて学ぶ。 ・目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現を復習する。 【思】 ・中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した効果的な表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫する。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとする態度を養う。 B 単元名　漢字の書 【知】 ・漢字の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わり ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化 ・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、漢字の古典の線質、字形や構成を生かした表現を 等を学ぶ。 【思】 ・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫する。 ・漢字の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わう。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとする態度を養う。	A 単元名　書写から書道へ ・中学校書写学習内容の確認と復習　B 単元名　漢字の書 ・漢字の成立と変遷 ・漢字の古典	A 単元名　書写から書道へ 【知】 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。 【思】 ・中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した効果的な表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 B 単元名　漢字の書 【知】 ・漢字の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、漢字の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 【思】 ・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 ・漢字の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
2	A 単元名　漢字の書 【知】 ・漢字の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わり ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化 ・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、漢字の古典の線質、字形や構成を生かした表現を 等を学ぶ。 【思】 ・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫する。 ・漢字の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わう。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとする態度を養う。 B 単元名　仮名の書 【知】 ・仮名の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わり ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化 ・仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、仮名の古典の線質、字形や構成を生かした表現 等を学ぶ。 【思】 ・仮名の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫する。 ・仮名の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味う。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとする態度を養う。	A 単元名　漢字の書 ・漢字の古典 ・漢字作品創作 B 単元名　仮名の書 ・仮名の成立と変遷 ・仮名の古筆	A 単元名　漢字の書 【知】 ・漢字の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、漢字の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 【思】 ・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 ・漢字の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 B 単元名　仮名の書 【知】 ・仮名の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、仮名の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 【思】 ・仮名の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 ・仮名の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
3	A 単元名　漢字仮名まじりの書 【知】 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり　・名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わり ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり ・目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能 等を学ぶ。 【思】 ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫する。 ・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わう。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとする態度を養う。 B 単元名　篆刻、刻字 【知】 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について学ぶ。。 【思】 ・自身の表現の意図に基づく表現、篆刻・刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現を工夫する。 ・篆刻・刻字のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考える。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとする態度を養う。	A 単元名　漢字仮名まじりの書 ・漢字仮名まじりの書の変遷 ・漢字仮名まじり作品創作 B 単元名　篆刻、刻字 ・篆刻、刻字作品の鑑賞 ・篆刻、刻字作品制作	A 単元名　漢字仮名まじりの書 【知】 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 【思】 ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 ・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 B 単元名　篆刻、刻字 【知】 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 【思】 ・自身の表現の意図に基づく表現、篆刻・刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現を工夫している。 ・篆刻・刻字のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えている。 【態】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。